

## ワーク・ライフ・バランス推進に関するアンケート調査結果について

平成 27 年 3 月 総務部職員課

職員個々の仕事や生活に関する実感や意識を把握するために実施したアンケート調査の結果の概要をお知らせします。

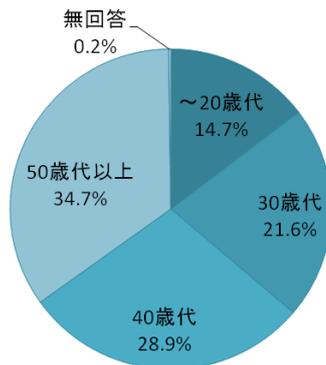
このアンケート調査結果は、今後、年代別、性別などの集計結果を基に詳細な分析を行い、働きやすい職場づくりとワーク・ライフ・バランスの実現に向けた方策を検討するための基礎資料にするものです。

### アンケート調査の概要

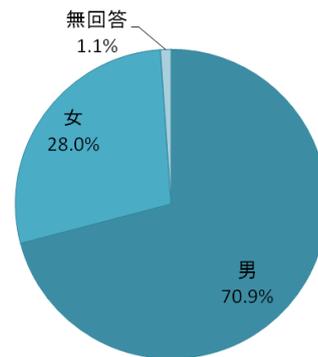
- 調査期間 平成 27 年 3 月 16 日(月)から平成 27 年 3 月 20 日(金)まで
- 調査方法 グループウェアポータルサイト上での回答または調査用紙への記載
- アンケート対象者 1,796 人
- アンケート回答者 914 人
- 回答率 50.9%

### アンケート回答者の概要

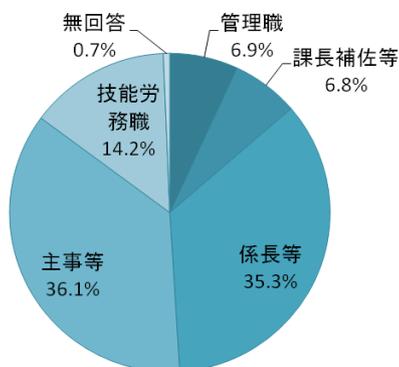
#### ■ 年代別



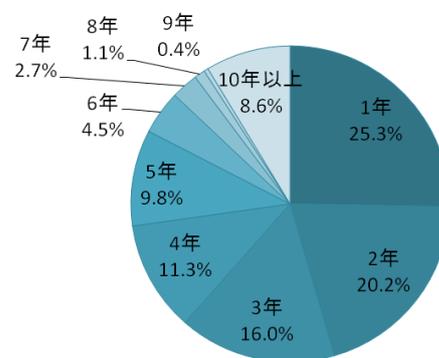
#### ■ 性別



#### ■ 職位別

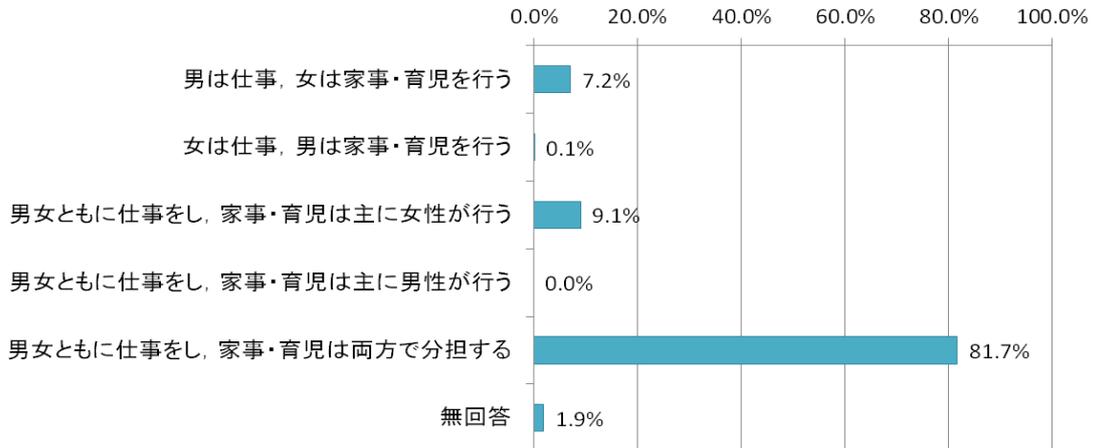


#### ■ 職場在職年数別



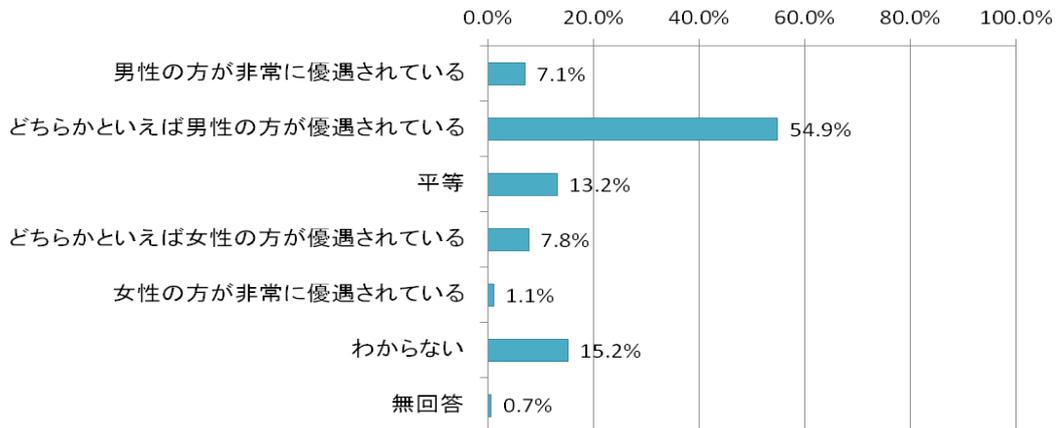
## 男女共同参画について

Q5 家庭生活における夫婦の役割分担をどう考えますか。当てはまるもの1つお選びください。



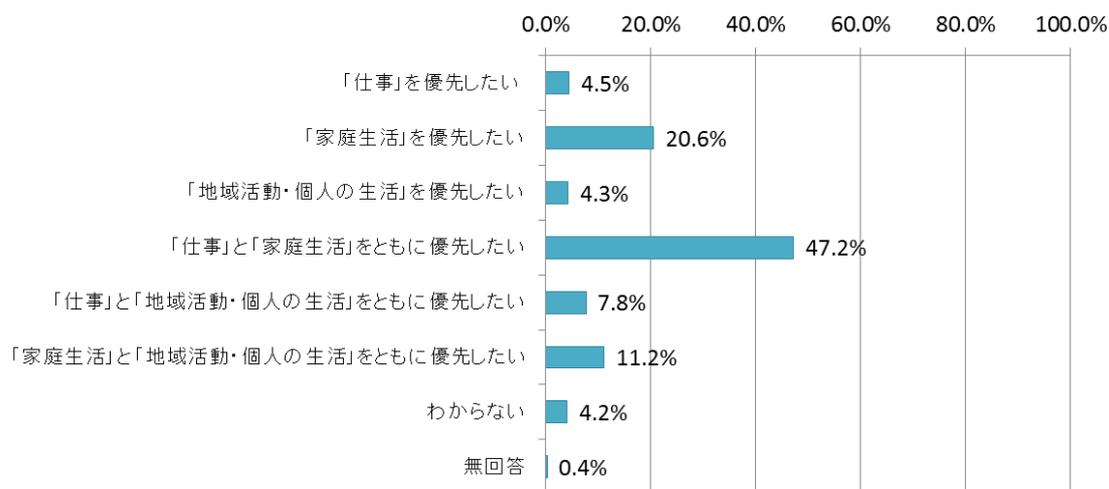
「男女ともに仕事をし, 家事・育児は両方で分担する」の割合が 81.7%と最も多い。一方, 「男女ともに仕事をし, 家事・育児は主に女性が行う」の割合が 9.1%, 「男は仕事, 女は家事・育児を行う」の割合は 7.2%である。

Q6 あなたは社会全体でみた場合には, 男女の地位は平等になっていると思いますか。当てはまるもの1つお選びください。

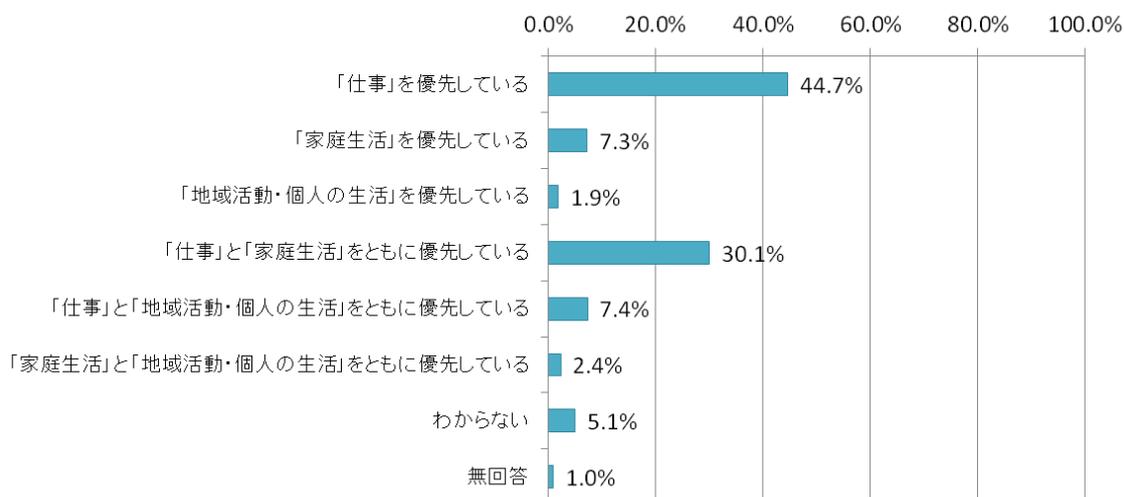


「どちらかといえば男性が優遇されている」が 54.9%と最も多い。一方, 「どちらかといえば女性が優遇されている」が 7.8%である。

Q7 生活の中での、「仕事」、「家庭生活」、「地域活動・個人の生活(学習・趣味・付き合い等)」の優先度についてお伺いします。あなたの希望に最も近いものをこの中から1つお選びください。

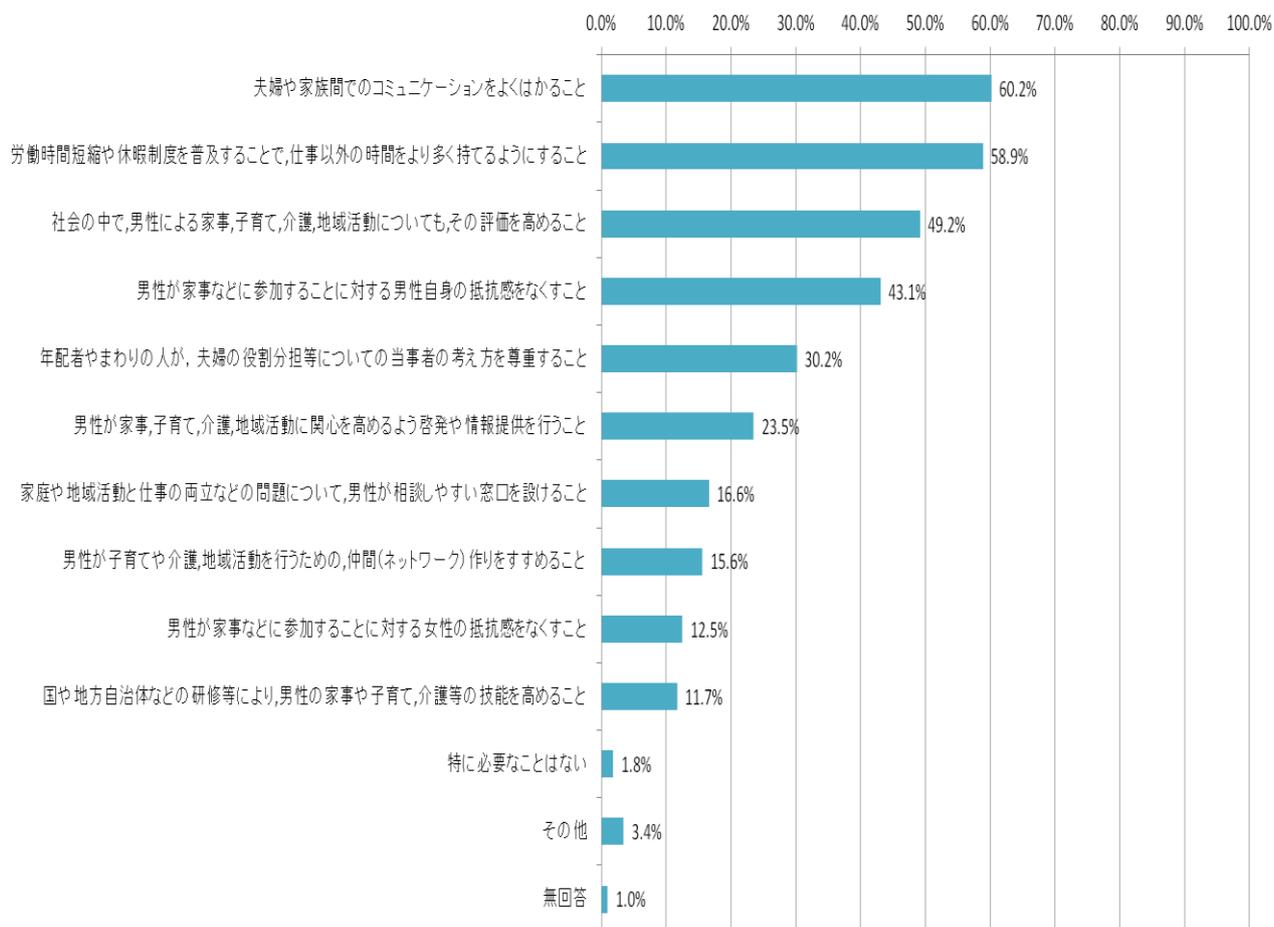


Q8 あなたの現実(現状)に最も近いものをこの中から1つお選びください。



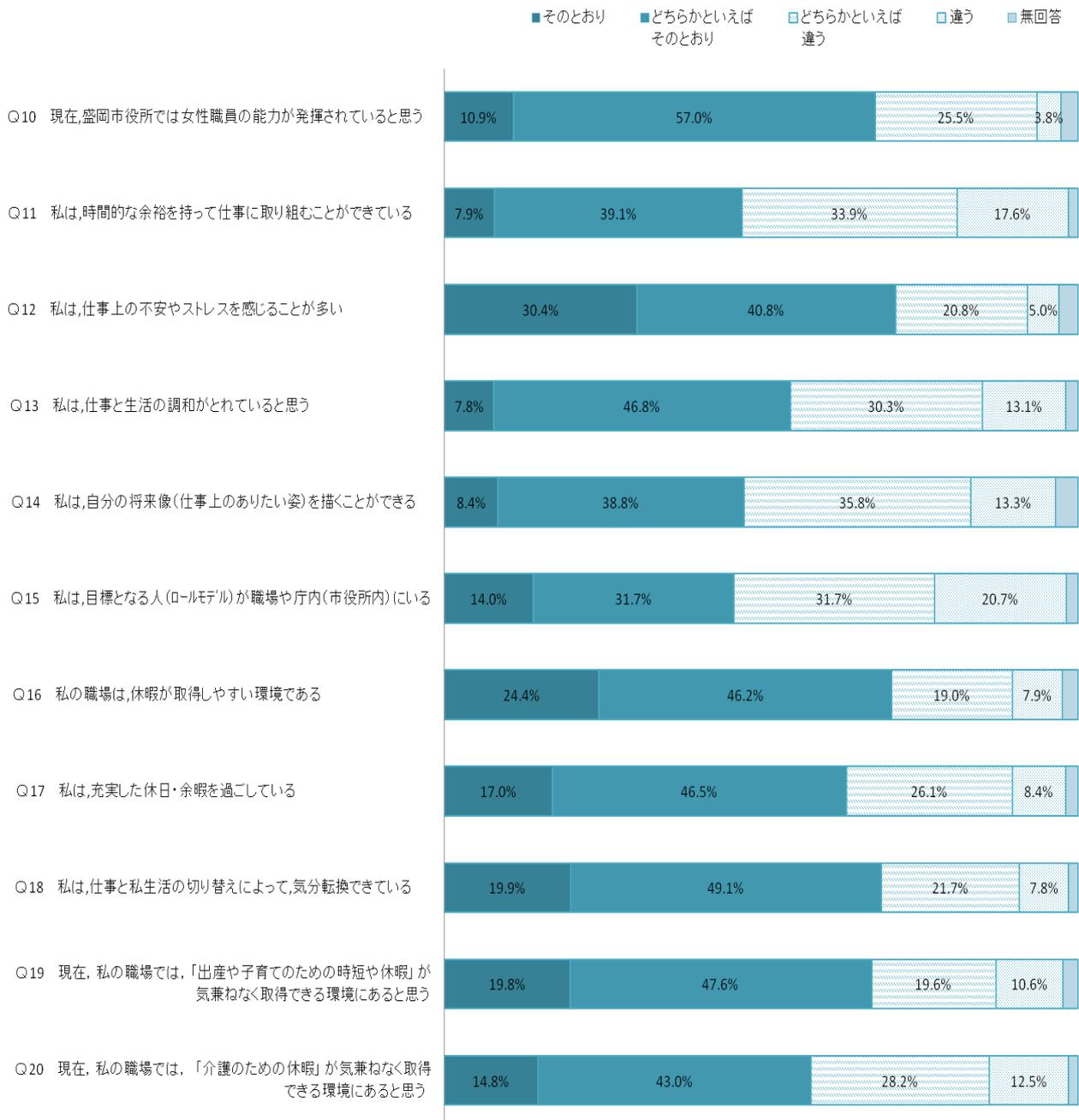
希望を問うQ7で「仕事」と「家庭生活」をともに優先したいが 47.2%と最も多く、次いで「家庭生活」を優先したいが 20.6%となっているのに対して、現実(現状)を問うQ8で「仕事」を優先しているの割合が 44.7%と最も多くなっている。

Q9 今後、男性が家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思いますか。当てはまるもの全てお選びください。【複数回答】



「夫婦や家族間のコミュニケーションをよくはかること」の割合が60.2%、「労働時間短縮や休暇制度を普及することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること」が58.9%と5割を超えており、次いで「社会の中で、男性による家事、子育て、介護、地域活動についても、その評価を高めること」、「男性が家事等に参加することへの男性自身の抵抗感をなくすこと」の順になっている。

## ワーク・ライフ・バランスについて



Q10 現在、盛岡市役所では女性職員の能力が発揮されていると思う

「そのとおり」「どちらかといえばそのとおり」の割合が 67.9%で、「どちらかといえば違う」「違う」の割合 29.3%を大きく上回っている。

Q11 私は、時間的な余裕を持って仕事に取り組むことができる

「どちらかといえば違う」「違う」の割合が 51.5%で、「そのとおり」「どちらかといえばそのとおり」の割合 47.0%をやや上回っている。

Q12 私は、仕事上の不安やストレスを感じることが多い

「そのとおり」「どちらかといえばそのとおり」の割合が 71.2%で、「どちらかといえば違う」「違う」の割合 25.8%を大きく上回っている。

Q13 私は、仕事と生活の調和がとれていると思う

「そのとおり」「どちらかといえばそのとおり」の割合が 54.6%で、「どちらかといえば違う」「違う」の割合 43.4%を上回っている。

Q14 私は、自分の将来像(仕事上のありたい姿)を描くことができる

「そのとおり」「どちらかといえばそのとおり」の割合が 47.2%で、「どちらかといえば違う」「違う」の割合 49.1%をわずかに下回っている。

Q15 私は、目標となる人(ロールモデル)が職場や庁内(市役所内)にいる

「そのとおり」「どちらかといえばそのとおり」の割合が 45.7%で、「どちらかといえば違う」「違う」の割合 52.4%を下回っている。

Q16 私の職場は、休暇が取得しやすい環境である

「そのとおり」「どちらかといえばそのとおり」の割合が 70.6%で、「どちらかといえば違う」「違う」の割合 26.9%を大きく上回っている。

Q17 私は、充実した休日・余暇を過ごしている

「そのとおり」「どちらかといえばそのとおり」の割合が 63.5%で、「どちらかといえば違う」「違う」の割合 34.5%を大きく上回っている。

Q18 私は、仕事と私生活の切り替えによって、気分転換できている

「そのとおり」「どちらかといえばそのとおり」の割合が 69.0%で、「どちらかといえば違う」「違う」の割合 29.5%を大きく上回っている。

Q19 現在、私の職場では、「出産や子育てのための時短や休暇」が気兼ねなく取得できる環境にあると思う

「そのとおり」「どちらかといえばそのとおり」の割合が 67.4%で、「どちらかといえば違う」「違う」の割合 30.2%を大きく上回っている。

Q20 現在、私の職場では、「介護のための休暇」が気兼ねなく取得できる環境にあると思う

「そのとおり」「どちらかといえばそのとおり」の割合が 57.8%、「どちらかといえば違う」「違う」の割合 40.7%を上回っているが、Q19 ほどの差はない。